【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成24年9月13日(2012.9.13)

【公表番号】特表2012-508386(P2012-508386A)
【公表日】平成24年4月5日(2012.4.5)
【年通号数】公開・登録公報2012-014
【出願番号】特願2011-535915(P2011-535915)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　33/68　　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/53　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　33/68
Ｇ０１Ｎ　33/53　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成24年7月25日(2012.7.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
インビトロアッセイ法であって、以下のステップ：
ａ．心疾患及び/又は息切れに罹患した患者から得られた試料中のADMもしくはそのフラグメント、又はその前駆体もしくはそのフラグメントのレベルを測定し；
ｂ．該ADMもしくはそのフラグメント、又はその前駆体もしくはそのフラグメントのレベルを、90日後の該患者の予後診断又はリスクを評価することと関連付けること、
を含み、
該アッセイの結果が、該患者の予後診断又はリスクを評価するため、あるいは該患者の治療法のモニタリングのために使用される、方法。
【請求項２】
該患者から得られた試料中のADMもしくはそのフラグメント、又はその前駆体もしくはそのフラグメントに加えて、トロポニンレベルが決定される、請求項１記載の方法。
【請求項３】
前記予後又は前記リスクが、生存及び/又は機能性予後に関係する、請求項１又は２記載の方法。
【請求項４】
3日後、5日後、10日後、14日後、20日後、3週間後、4週間後、又は30日後の予後が予測される、請求項１～３のいずれか１項記載の方法。
【請求項５】
患者をリスク群に階層化するための請求項１記載のステップa及びbを含むインビトロアッセイ法であって、該患者が心疾患及び/又は息切れに罹患している、方法。
【請求項６】
ADMもしくはそのフラグメント、又はその前駆体もしくはそのフラグメントが、MR-プロADMである、請求項１～５のいずれか１項記載の方法。
【請求項７】
BNPもしくはそのフラグメント、又はその前駆体もしくはそのフラグメントが、NT-プロBNPである、請求項１～６のいずれか１項記載の方法。

【請求項８】
前記機能性予後が、予後のランキング又は重度の程度として決定される、請求項１～７のいずれか１項記載の方法。
【請求項９】
年齢、性別、最大血圧、最低血圧、高血圧治療、肥満度指数、心拍数、体温、糖尿病の存在、現在の喫煙習慣を含む群より選ばれる心疾患及び/又は息切れに罹患している患者の少なくとも1つの臨床的パラメータが更に決定される、請求項１～８のいずれか１項記載の方法。
【請求項１０】
トロポニン、ミエロペルオキシダーゼ、CRP、ネオプテリン、GDF-15、ST2、シスタチン-C、並びに成熟ペプチド、前駆体、プロホルモン、及び関連プロホルモンフラグメントの形態での心房性ナトリウム利尿ペプチド、エンドセリン、バソプレシンを含む群より選ばれる心疾患及び/又は息切れに罹患している患者から得られた試料中の少なくとも1つの研究室的パラメータが更に決定される、請求項１及び３～９のいずれか１項記載の方法。
【請求項１１】
心疾患及び/又は息切れに罹患した患者の治療法を監視するための、請求項１～１０のいずれか１項記載の方法。